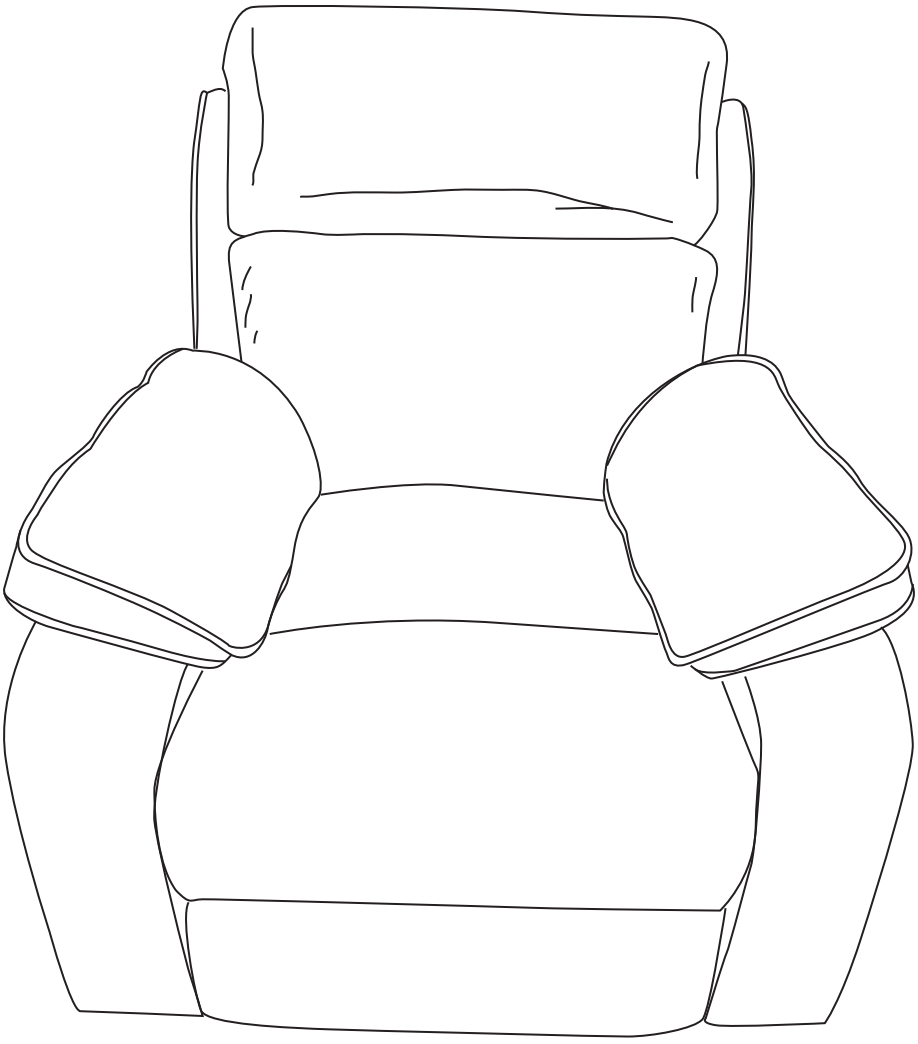
電動リクライニングソファ

取扱説明書

型番:WF308939



取り扱い上のご注意

ここに示した注意事項は、危害や損害を未然に防止するために重要な内容ですので、必ず守ってください。

⚠ 気を付けなければいけない注意事項　⃠ やってはいけない禁止事項　❗ しなければいけない強制事項

⚠ 警 告　注意を無視した取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性があります。

電源コード・電源プラグについて

火災や感電の原因

付属のACアダプター以外は使用しない。また、他の製品に付属のACアダプターを流用しない。
電源プラグや電源コードを交換したり、傷つけたり、加工したり、熱器具に近づけたり、無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったり、重いものをのせたり、束ねたり、リクライニング部にはさんだりしない。
傷んだコードは、絶対に交換、分解、修理、改造をしない。
(プラグやコードが破損したときは直ちに使用を中止し、当社お客様相談室にお問い合わせください)
電源プラグは根元まで確実に差し込み、傷んだプラグ、ゆるんだコンセントは使わない。
電源プラグのほこりなどは定期的に取り除く。

感電やけがの原因

ぬれた手で電源プラグを抜き差ししない。
お手入れや収納の際は、電源プラグを抜いてからおこなう。

使用中、電源プラグや電源コードが異常に熱くなったり、本体から煙や異常なにおいが出るようなときは、直ちに使用を中止し、当社お客様相談室にお問い合わせください。

使用について

発火したり、異常動作してけがの原因

絶対に分解、修理、改造をおこなわない。

感電やけがの原因

小さなお子さまなど取り扱いに不慣れな方だけで使用させたり、手の届くところで使用、保管しない。

⚠ 注 意　注意を無視した取り扱いをすると、物的損害を被ったり、傷害を負う可能性があります。

組立・設置

転倒、破損の原因

組み立て、および設置は、必ず安定した平らな場所でおこなう。
床や壁などを傷つけないように、厚手の布や梱包のダンボールなどを敷く。
とくにフローリングの上に設置する場合は、床に傷がつかないように厚手の敷物などを敷く。

けがの原因

手や指などを挟まないように注意する。

変色や変形の原因

屋内で使用する。
直射日光や熱、暖房器具の風が直接あたらない場所に置く。

割れや反りの原因

(天然木など)冷暖房の風が直接あたらない場所に置く。(該当商品のみ)

カビやダニなどの発生の原因

湿気、水気の多い場所は避け、通気性の良い場所に置く。

使　用

転倒、けが、破損の原因

商品にのったり、座ったり、用途以外の使用をしない。
移動の際は引きずったりせず、天板と脚をしっかり持って移動する。
天板の端など一ヵ所に集中して荷重をかけない。

破損の原因

床面がフローリングまたは畳などの場合、傷がつかないように注意する。

火災や変色の原因

ストーブなど火のそばで使わない。
天板の上に直接熱いものを置かない。

お手入れ

ひび割れや変色、変形の原因

本体の表面を水気の多いぞうきんなどでふかない。クレンザー、シンナー、ベンジン、アルコール、灯油などは使わない。
(化学ぞうきんはその注意書きに従う)

■お手入れ／点検

- ●薄めた台所用中性洗剤を浸した柔らかい布を固く絞って汚れを落とし、乾いた布で水分をよくふき取ってください。
- ●ねじは定期的に点検し、ゆるんでいるときはしっかり締めてください。(1ヵ月に1度が目安です)

お願い

- ●製品および梱包材を廃棄する際は、お住まいの自治体の取り決めに従ってください。
- ●天災などの不可抗力やお客様のお取り扱い上の不注意、不当な修理、改造による故障、破損に対する保証は致しかねます。
- ●本品は業務用でなく、家庭での使用を目的としておりますので、本来の用途以外では使用しないでください。
- ●ねじの大きさに合ったドライバーを使ってください。
  大きさの合わないドライバーでは力のムダが大きく、部品の破損につながります。(該当商品のみ)

組み立てるまえに

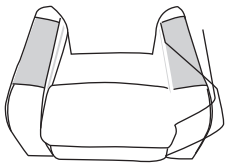
組み立て場所を確保し、順番どおりに組み立てる

- ●組立場所（十分広い平らな場所）を確保してください。
- ●床や壁、商品を傷付けないように、商品の下に厚手の布や梱包のダンボールなどを敷いてください。
- ●組み立ての順番を守らないと、組み立てができなくなったり、商品破損の原因になります。

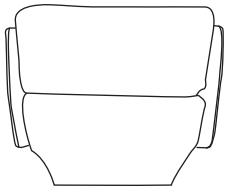
部品を確認する

- ●ねじなどの部品の番号、形状を説明書の部品一覧で確認してください。
- ●部品をなくさないようにまとめてください。
- ●部品は取り出すときに使う分だけ取り出してください。

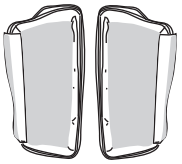
部品明細



A:シートx1



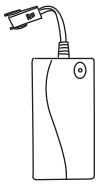
B:背もたれx1



C:肘置きx2



D:延長コードx1

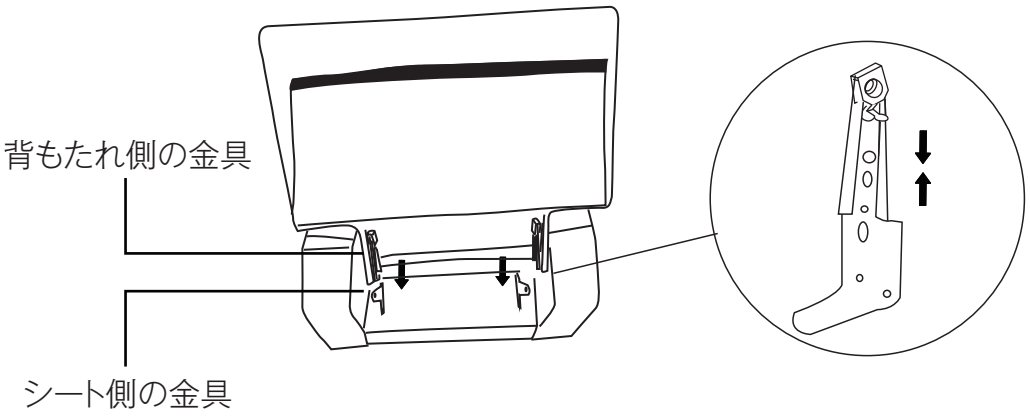


E:ACアダプターx1

組立方法

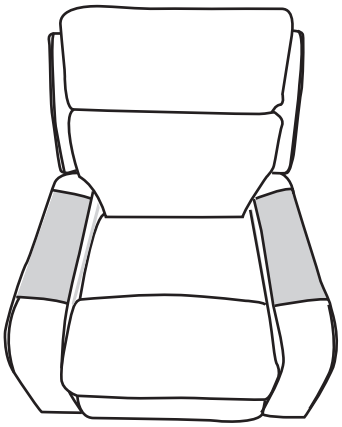
STEP 1

背面のカバーをめくり、背もたれ側の金具をシート側の金具に取り付けます。左右の金具を並行にして、差込金具にカチッという音がするまで差込んでください。



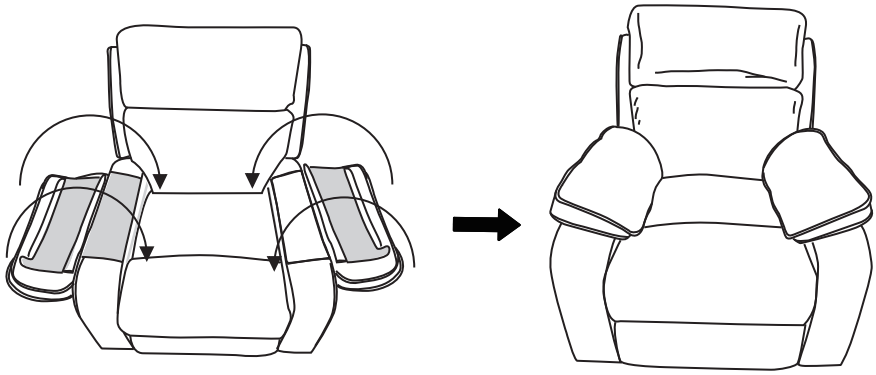
STEP 2

背もたれとシート裏側のマジックテープを剥がして、背もたれのカバーをシート背面に貼り付けます。



STEP 3

肘置きのマジックテープを剥がして、シートに貼り付けます。



STEP 4

延長コードの一端はACアダプターを先に接続してから電源プラグをコンセントに差し込んで下さい。



コンセント付き
ACアダプター

付属のＡＣアダプター以外は使用しない
また、他の製品に付属のＡＣアダプターを流用しない

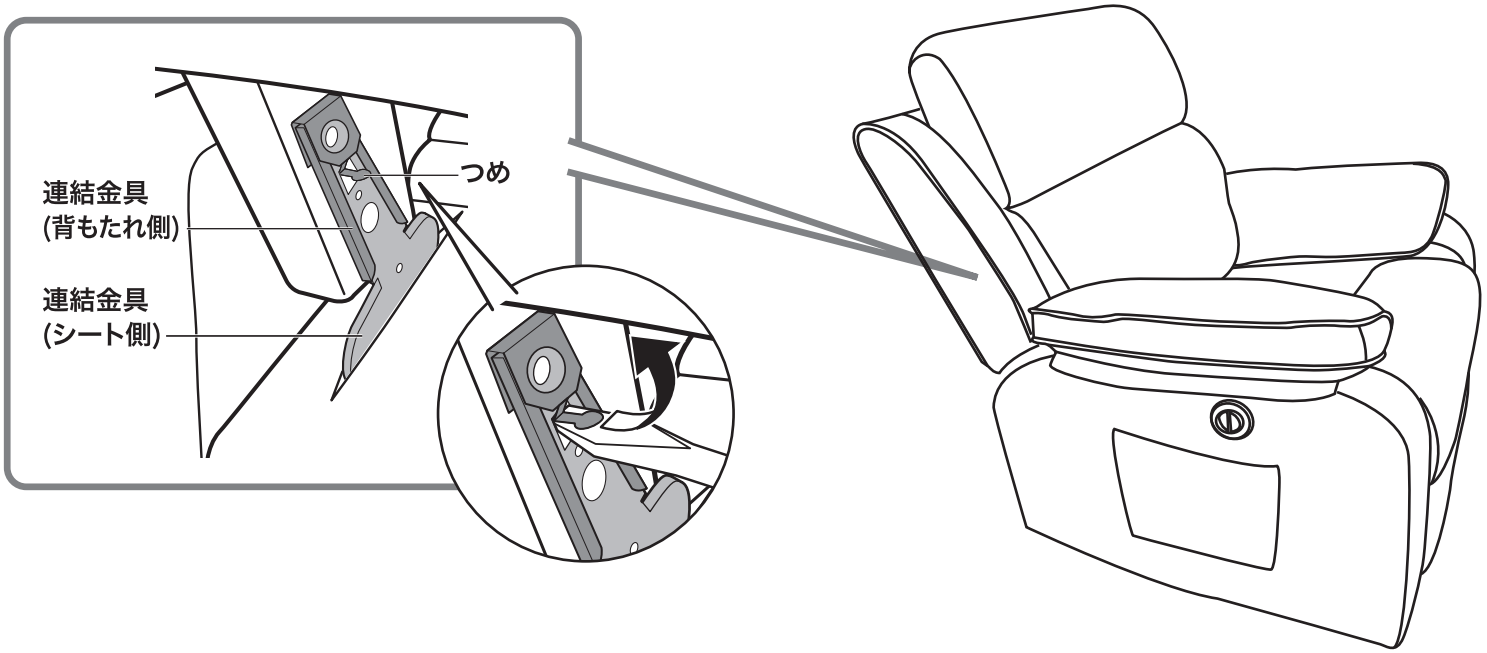
電源プラグや電源コードを交換したり、傷つけたり、加工したり、熱器具に近づけたり、無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったり、重いものをのせたり、束ねたり、リクライニング部にはさんだりしない

傷んだコードは、絶対に交換、分解、修理、改造をしない
(プラグやコードが破損したときは直ちに使用を中止し、当社お客様相談室にお問い合わせください)

●故障や、過熱、発煙のおそれがあり、火災･感電の原因になります。

背もたれの取り外す方法

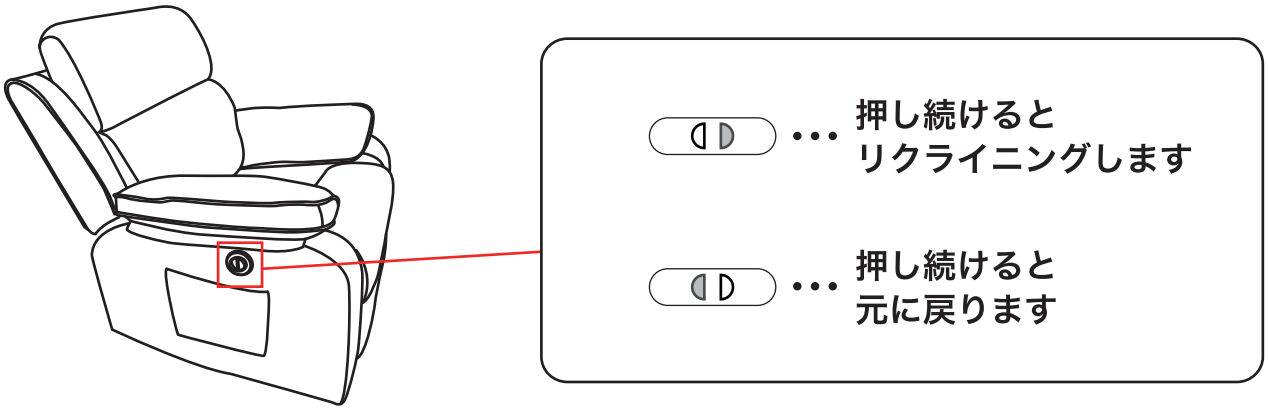
背もたれの左右の連結金具のつめを外側に開きながら背もたれ全体を持って上に持ち上げます。
必ず二人以上で取り外す。



使い方

リクライニングボタンの操作

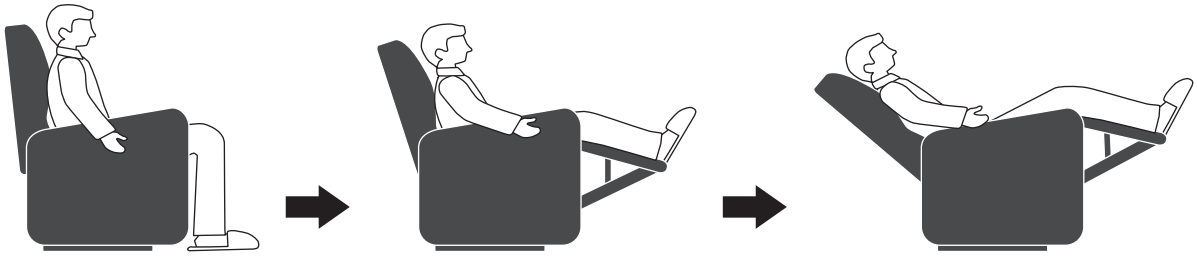
座前側のボタンを押し続けるとフットレストが出ながら背もたれが倒れます。座奥側のボタンを押し続けると元に戻してください。



フットレストを戻した状態で背にもたれて押し込むと、背もたれが少し後側に動きますが、この金具特有の仕様であり、異常や故障ではありません。

倒しかた

・・・ 前のボタンを押す



戻しかた

・・・ 奥のボタンを押す



⚠ 警 告

フットレストが完全に収納されたか確認する
●フットレストが飛び出してけがの原因になります。

フットレスト可動部分に人や、ペットがいないか、障害物がないか、必ず確認する
●ぶつかってけがの原因になります。



フットレスト部分にのったり、ソファの上で飛び跳ねたりしない
●破損し、けがの原因になります。



フットレストを出した状態で立ったり、座ったりしない
●フレームが破損したり転倒の原因になります。

